

祝 全国・関東大会出場おめでとうございます

7月に行われた中学校総合体育大会の県予選を見事勝ち抜き、矢板中学校 陸上競技部・相撲部・体操競技部・弓道部の皆さんが関東大会に出場しました。相撲部は5年連続、弓道部・女子は3年連続の関東大会出場となります。

また、個人戦の県予選で優勝を果たし、唯一の出場枠を勝ち取って全国大会出場を決めた弓道部の藤田侑暉さんは「引退した仲間の意思を背負い、県の代表として、悔いが残らないように全力で戦ってきます」と意気込みを語ってくれました。



弓道部・男子
藤田 侑暉 (3年)
8月19日(土)・20日(日)
第28回全国中学校弓道大会
(明治神宮至誠第二弓道場)



陸上競技部
福田 蒼依 (1年)
8月7日(月)・8日(火)
第45回関東中学校陸上競技大会
(県総合運動公園)



相撲部
大金 洋人 (3年) 菊地 啓太 (3年)
大島 佑之 (2年) 宮崎 伊吹 (2年)
森 天佑 (2年)
8月5日(土)
第41回関東中学校相撲大会
(群馬県桐生市相撲場)



体操競技部
大門 亜未 (3年) 君嶋 千弥 (2年)
藤田 寧々 (2年) 小林 愛里 (1年)
堀井 真佑 (1年)
8月8日(火)～10日(木)
第48回関東中学校体操競技大会
(東京都八王子市エスフォルタアリーナ八王子)



弓道部・男子
鈴木 一平 (3年) 藤田 侑暉 (3年)
大山 剛 (2年) 手塚 結 (2年)
8月10日(木)
第28回関東中学校弓道大会
(明治神宮至誠第二弓道場)
※藤田 侑暉さんは、全国大会に出場



弓道部・女子
小林 詩奈 (2年) 三浦 由真 (2年)
吉田 湖ノ美 (2年) 吉永 茉央 (2年)
8月10日(木)
第28回関東中学校弓道大会
(明治神宮至誠第二弓道場)

8/6 (日) 第25回 たかはらやまトライアスロン

矢板運動公園をスタート・ゴールにして、トライアスロン大会が開催されました。オリンピック・スプリント・リレー・キッズの4部門に全国から450人が参加し、熱戦を繰り広げました。四半世紀の節目を迎えた今大会では、初回から連続出場を果たしている4人の選手が表彰を受けました。

また、当日は矢板中央高校の生徒や地域団体などから200人ものボランティアが選手のおもてなしや運営のサポートなどに携わり、大会を大いに盛り上げました。



大会結果 (市内参加者)

オリンピックの部 (スイム1.5km/バイク40km/ラン10km)

順位	氏名	総合記録	順位	氏名	総合記録
20	佐藤 大	2:33:34	155	木下 正三	3:11:29
52	岡村 秀治	2:47:44	167	香川 新	3:13:46
91	大島 隆宏	2:57:37	209	笹沼 守	3:32:03
109	斎藤 正樹	3:01:38	244	木下 英亮	4:11:02
110	三富 匠	3:01:44			

スプリントの部 (スイム0.6km/バイク20km/ラン5km)

順位	氏名	総合記録	順位	氏名	総合記録
23	吉沢 勇輝	1:27:03	88	金子 文男	2:02:00
31	本橋 瑠唯	1:32:05			

25回連続出場中の選手たち

7/30 (日) 第1回 JBCF やいた片岡ロードレース

JR片岡駅から約0.5kmのたけのこ園前をスタート・ゴールにして、コリーナ矢板周辺の1周10.3km、標高差94mの周回コースを走る「第1回 JBCF やいた片岡ロードレース」が初開催されました。本大会では、Jプロツアー第13戦に加え、フェミニン、エリートカテゴリのレースも行われ、選手たちによる熱戦が繰り広げられました。

心配された天気にも恵まれ、約7,000人もの観客が会場を訪れ、選手に声援を送りました。また、事前の準備から、地域の方や高校生など、200人以上のボランティアが運営に携わり、大会の成功を支えました。



7月22日(土)片岡公民館で、本大会で片岡を訪れる方たちをおもてなししようと、地域の方や片岡中学校・美術部員を中心に七夕飾りづくりが行われました。できあがった約50本の七夕飾りはJR片岡駅の東西連絡通路や商店街に飾り付けられ、会場周辺を華やかに彩りました。



8/12 (土) 第35回 ふるさとまつり in 長峰

長峰公園で、「第35回ふるさとまつり in 長峰」が開催され、市内外から約18,000の方が来場しました。

会場内では、矢板高校のポップ自動車、ボルダリングなどの体験型イベントや市内の食材を使ったグルメが楽しめる「矢板のうまいもの祭り」が行われました。

ステージイベントでは、若手お笑い芸人20組による「しもつけお笑いグランプリ in 矢板」が開催され、さらに、司会のギョウゾウさんと特別ゲストの日本エレキテル連合によるスペシャルステージも行われ、大いに会場を沸かせました。



7/12 (水) 「夢」の大切さを伝える

泉中学校で、シンガーソングライターえりのあさんによる「とちぎ未来大使『夢』講座」が開催されました。この講座は、中学生たちに夢を持つことの大切さを伝え、将来を考えるきっかけづくりのために行われているものです。当日は、中学生時代の経験や夢を叶えるまでの悩みなど、実体験を踏まえた講話が行われ、さらに、生徒たちと歌やダンスをするなど、楽しい講座となりました。生徒からは「今はまだ夢がないけど、これから見つめられるように頑張っていきたい」との話がありました。



*「とちぎ未来大使」は、栃木県に深い愛着を持ち、とちぎの魅力・実力の対外的情報発信を積極的に行ってくれる方を知事が委嘱しているものです。

講座終盤にはともなしくんも登場し、えりのあさんが作詞・作曲・振付を行った「わか 和歌 ほんわかともなしくん」を泉中学校の生徒のみなさんと歌って、踊りました。

7/28 (金) 年に一度のダム公開

寺山ダムで、年に一度の一般公開が行われました。これは、森林やダムなどが持つ自然豊かな空間や社会生活に果たしている役割について理解を深める「森と湖に親しむ旬間」の一環として実施されているものです。当日は、夏休みということもあり、親子連れやダム愛好家など117人が訪れました。操作室や水量を調節するゲートなどの施設を間近で見学した後、年間を通し気温が一定で夏でも涼しい地下道を通るなど、ダムの構造や仕組み、働きなどについて学ぶ貴重な体験をしました。



7/28 (金) フットサル全国大会へ

「第4回全日本ユース(U-18)フットサル大会」関東大会で優勝した矢板中央高校サッカー部が市長を表敬訪問しました。7月16日(日)に茨城県笠松運動公園で開催された関東大会では、初出場ながら、全試合で圧勝。見事、全国大会への切符を勝ち取りました。8月17日(木)～20日(日)に仙台市内で開催された全国大会においても、2年生を中心としたチームは快勝を重ね、決勝戦では北信越第2代表の長岡向陵高校を3-1で下し、初優勝を果たしました。



▲(上段右から)橋本副校長・中村学院長・君嶋監督・齋藤市長・渡邊体育協会長・村上教育長・青木サッカー協会長(下段右から)吉沢亮ゴールキーパー・土澤昂太キャプテン・平山稔真選手

7/29 (土) 宝くじ文化公演

矢板市文化会館大ホールで、宝くじ文化公演ミュージカル「眠れる森の美女」が公演されました。この公演は、宝くじの社会貢献広報を行うとともに、地域の文化振興に役立つことを目的に行われているものです。今回は、世界中の子どもたちにも大変親しまれている「眠れる森の美女」に脚色や創作を加え、人に対する思いやりの心や優しい心を持つことの大切さを伝える物語が公演されました。当日は、約800人以上の方が感動的な世界に引き込まれながら、ミュージカルを観賞しました。



8/3 (木) 花いっぱいコンクール

矢板市自治公民館連絡協議会による「花いっぱいコンクール」の審査会が行われました。このコンクールは、花づくり自慢の自治公民館がその出来栄を競うものです。今年は19の自治公民館が参加し、公民館の周囲と行政区内の道路の路肩を集中的に植栽した大槻が見事、最優秀賞に輝きました。どの自治公民館も、地域の皆さんの手により、カンナ・サルビア・マリーゴールドなど色鮮やかな花で美しく彩られており、公民館利用者やドライバーの心を和ませ、親しまれています。



【最優秀賞】大槻(上写真)
【優秀賞】ハッピーハイランド矢板東町
【努力賞】越畑 沢

8/11 (祝・金) 片中・被災地を訪問

片岡中学校の生徒会を中心とする生徒29人が宮城県東松島市にある小野駅前仮設住宅を訪問しました。生徒たちは、仮設住宅に住むお母さんたちが作る「おのくん人形」の材料となる靴下・綿や、5年前に訪問したことのある同中学校卒業生の寄せ書きなどを手渡しました。また、東日本大震災に関わる資料を展示している荒浜小学校跡を訪れ、地元の方から被災当時の説明を受けながら見学を行った生徒たちは、改めて自然災害の恐ろしさや日々の備えの大切さなどを感じていたようでした。



8/11 (祝・金) 夏の思い出・宿泊学習

県民の森キャンプ場で、たかはらさくら青年会議所主催の宿泊学習が開催されました。これは、小学生を対象に、自然の中で行うさまざまな体験を通して、日々の生活の大切さを知ることを目的に開催されたものです。当日は、市内外から親子31人が参加し、ツリークライミングや流しそうめんを体験したほか、やもり倶楽部協力のもと、米の育て方や養豚など、農業・畜産に関することを学びました。初めて体験することの連続に、参加者にとって思い出深い宿泊学習になったようでした。



8/19 (土) 宮川で川遊び体験!

川崎城跡公園で、環境文化都市やいた創造会議主催の「大そうじ&川遊び」イベントが開催されました。これは、翌週に控えた「あんどまつり」に向けて、会場となる川崎城跡公園をきれいにするとともに、生きもの探しや川遊びを楽しむことで、自然の豊かさを体感してもらおうと、宇都宮大学農学部とオム・アウトレック・アウトドア&スポーツクラブの協力により、行われたものです。当日は、市内外から45人が参加し、除草作業のほか、虫や魚を捕まえたり、川で安全に遊ぶ方法を学びました。

